



## 12月17日（日）に先人学研究フォーラム『誠信の交隣』に学ぶ現代のまちづくりを開催しました！

12月17日（日）に先人学研究フォーラム『誠信の交隣』に学ぶ現代のまちづくりを開催しました。

今回は、『朝鮮通信使』が「世界の記憶遺産」に今年度登録されたことを記念して、ゆかりの地である東京都台東区と長浜市との共催により、台東区役所にて開催しました。

はじめに、「雨森芳洲に異文化理解の心を学ぶ」をテーマに長浜市市民協働部歴史遺産課（長浜城歴史博物館）副参事の佐々木 悦也氏より基調講演が行われ、続いて、各地で「先人」をモチーフにまちづくり等の活動をされている、パネリストの皆さんと、パネルディスカッションを行いました。

コーディネーターを滋賀大学社会連携研究センターの横山教授が務めました。

会場からは、「雨森芳洲先生のことを初めて詳しく知った」「自分たちのまちでも先人を活かした地域おこしを考えていきたい」等のご意見・ご感想が聞かれました。

滋賀大学社会連携研究センターは、今後もこのような先人を活かしたまちづくりや教育活動について皆さんと共に、発展させていきたいと考えております。



滋賀大学社会連携研究センター 教授 横山 幸司



基調講演「雨森芳洲に異文化理解の心を学ぶ」  
長浜市市民協働部歴史遺産課 副参事 佐々木 悦也 氏



長浜市市民協働部歴史遺産課 副参事 佐々木 悦也 氏



「静岡に文化の風を」の会  
代表 佐藤 俊子 氏



川越唐人揃いパレード実行委員会  
事務局長 小川 満 氏



台東区 総務部 国際交流担当兼世界遺産担当課長  
西山 あゆみ 氏



パネルディスカッションの様子